学年通信 わんぱく PART2
松中3年 6月19日(水) 71号

なんとなく疲れ気味…… という感じ。シソジュースでがんばろう。

独り言

◎今日早朝学習をしていると、特別教室の棟から早朝練習の音が聞こえてきた。(きのうもあったらしいが、先生は今日初めて聞いた。) あー今年も頑張っているなあ、とすがすがしい気持で聞かしてもらっている。朝のさわやかな空気の中で聞こえる音は、一日のスタートを激励してくれているようで先生にとっては最高の贈りものだ。ほんとを言えば、早く始まらんかと、心待ちにしていたが、先生から催促するわけにもいかんし、じっとしんぼうしていたのです。あーよかった。

◎次の号で郡総体の組み合わせを紹介しようと思うが、総体までほんとにあと二週間になってしまった。人によって部活に取り組む姿勢は違っていただろうが、それにせよ、あと二週間。プロとアマの違いについて「プロは勝てばチームワークがよくなり、アマはチームワークがよくなければ勝てない。」と書いてあるのをみてなるほどと思ったことがある。しかし、チームワークは、気が合う、仲が良いといった、フィーリングから生まれてくるものでなく、厳しい練習を通してはじめて育つものだし、育てるものだ。それは、単に気が合うといった個々の性格的なものを越えたものである。その練習だが、チームワークをよくする為の練習なというものはない。あくまで勝つことをめざした練習でなければならないと思う。そうすればチームワークはあとからついてくる。ともかく時間のある限り、精一杯汗を流すしかない。

◎行動することの大切さをつくづく思う。「ありがとう」にしてもそうだ。よく相手と思う気があれば、自分に誠意な姿勢があれば、ひとりでに、ありがとうがでるというが、たしかにそういう部分もあるが、我々凡人は無理してでも、大きな声であいさつをしていくという行動を通して、相手に対する気持が芽生え、自分をみがいていくことにつながることが多い。

何にしてもまず体を動かしてみる。いきづまったら行動してみる。そこから目が開かれることが多い。先生の場合はそうなのだが、みんなはどうだろう。

あゆみより

※朝のあいさつは、朝のはじまりで気持がいい。朝昼、夜間問わずとにかく気持がいいんだよ。私にとってはぬ、永遠に続き合うあいさつ(心の通じ合い=信頼関係)であるように…。

⇓

文通部の人のあいさつ遅動に続いて「礼は遅くなる」で、三年生あいさつできていかんようでは困まる。でも今、徐々に大きな声であいさつができつつあるように思います。

※普通は先生からあいさつもすることて少ない。やっぱりあいさつそのものは大切だと思った。心が通いあえてしみもいい気持になる。あいさつができる人間になっていきたいと思います。

⇓

あいさつについては先生もみんなも同じこと。大きな声をかけていきます。三年生の諸君とどちらが先に声をかけるか競争するか?

6月17日(月)

頭痛がひどかった　熱は37.1度でしかなかったが…

帰りたくなかった　私1人ぐらいという雰囲気になりたくなかったから

しんどいのは私1人じゃなかったはず　しんどくてもがんばってた人もたくさんいたから

ぬけがけはしたくなかった　あきらめたくなかったんだ

たくさんの子ががんばって発言している中に自分も一員として存在していたかったからかもしれない　それはかっこつけでもきれいな事でもなかった自主的行動だ

しんどいのを我慢したから賢いってわけでない　つまり、自分の弱い心から主ちゃ勝ちたかったんだ

私の成長は着々と進んでるように自分でも実感する

前までうじうじして、いざとなって何も言えなかった私が、うじうじはきらいになり、自主的に挙手して発言できるようになった

あきらかに、ほんの少しずつ変わっていく中で人間に近づいているような気がした

今日のどうである

さて、この資料について、「あいさつ」のその一言の重みを知った

人と人が対等な立場で信頼しあうあいさつなど私には通用してなかった

ただ、目上の人にはあいさつしなさいといきかされていたんであいさつの本当の意味など知りもしなかった　だから、目上の人より下に置かれた私はいつも不思議さをもっていた「何がえらいんだろう?強制的な一方的なあいさつができんのかな?」って思ってた　それがあたりまえだと思ってた　一方的なこちらから(年上の)ものに対してのうその尊敬のあいさつだった

だから、それなあいさつ好かんかったから　いつもにないのあいさつをしてやんしっていうあいさつをして　小学校1~6年までそれなあいさつをしてた

直させられたのは、親と先生(中学校の)たちだった

いまのあいさつを自分は気にしてる　中学校の先生方は一部の人とのみけあいさつをしあえる　こちらからしてもいい返してくれない人もいるが、それなことでくじけはしないんだ

あいさつをこちらからしても、むこうからしても私は笑顔を絶えず心がけている　これからもそうするつもりだ。

※五、六時間目の研究授業はとてもすばらしかったと思います。とくに六時間目の授業では、自分自身が思っていることを三Bの人達が言ってくれたので、私だけでないんだと思いました。だから、みんなで協力しあってがんばりたいです。

⇓

六時間目の授業をはいろいろな考えが出た。その人が何をどう考えているか、言ってくれてはじめてわかる。

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 6月20日(木) 72号

総体の組み合わせです。

板野郡夏季総合体育大会　組合せ

サッカー　（要項は今週中に発送します。）

Aゾーン（土成中）
土成
藍住東
吉野
松茂

Bゾーン（北島中）
北島
藍住
板野

野球　（松茂球場）

- 7日 10:00
  - 6日 13:00
    - 3日 8:30：土成 ― 藍住
    - 3日 10:30：北島 ― 吉野
  - 6日 15:00
    - 3日 12:30：板野 ― 藍住東
    - 3日 14:30：松茂 ― 上板

剣道　（上板中体育館）

《男子》
A1. 藍住
A2. 藍住東
A3. 松茂
B1. 北島
B2. 板野
B3. 上板

《女子》リーグ
1. 板野
2. 藍住
3. 上板
4. 北島
5. 藍住東

テニス

《男子》（北島中）
1. 板野
2. 北島
3. 上板

試合順
① 1－2
② 2－3
③ 3－1

バレー

《男子》（土成中体育館）　リーグ戦・チャレンジマッチ

1. 北島 ―― 板野
2. 藍住 ―― 藍住東
3. 北島 ―― 藍住
4. 板野 ―― 藍住東
5. 北島 ―― 藍住東
6. 板野 ―― 藍住
7. リーグ1位 ―― 土成

《女子》（吉野町民コート）

- 土成 ― 上板
- 吉野 ― 北島
  （西コート）
- 板野 ― 藍住
- 茂 ― 松
  （東コート）
- 藍住東

《女子》（板野勤労体育館）リーグ・トーナメント

Aゾーン	Bゾーン
1. 土成中	1. 藍住東中
2. 松茂中	2. 藍住中
3. 吉野中	3. 板野中
4. 北島中	4. 上板中

Aゾーン	Bゾーン
1. 1－4	1. 1－4
2. 2－3	2. 2－3
3. 3－1	3. 3－1
4. 4－2	4. 4－2
5. 1－2	5. 1－2
6. 3－4	6. 3－4

- A 1 ― B 2
- A 1 ― B 2

柔道　当日抽選

バスケット　（松茂町民体育館）

《男子》
- 藍住東 ― 板野
- 吉野 ― 上板
- 松茂 ― 藍住
- 土成 ― 北島

《女子》
- 土成 ― 上板
- 藍住東 ― 板野
- 松茂 ― 吉野
- 藍住 ― 北島

卓球

《男子》（土成トレセン）

Aゾーン	Bゾーン
藍住	北島
吉野	土成
上板	松茂
藍住東	板野

《女子》（土成トレセン）

Aゾーン	Bゾーン
藍住	北島
藍住東	上板
土成	松茂
板野	吉野

郡総体の組み合わせです。それぞれ自分の部についてはすでに知らされていると思うけど、全体のことも知っておいて下さい。どの部もしっかり頑張ろうな。

保護者の方へ

入学以来頑張ってきた部活も、ほぼこの総体で終了します。大会は七月三日と平日ですが、できれば応援に行っていただけたらと思ったりします。子どもによっては"来るな！"という事もあろうと思うのですが、堂々と胸はって参観すべきものだと思います。中にはしゴラーでない場合もあるでしょう。ベンチで応援するだけの大会に終わるかもしれない！しかし、それはそれで一つの三年間続けた、その子なりの大会への参加であると思うのです。その年に精一杯の声援を送ってやりたいと思います。教室では見られない子ども達の姿を胸の中におさめていただけたらと考えています。

日程・場所等でわかりにくい点がありましたら、ぜひ学校までおたずね下さい。

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 6月21日(金) 73号

期末テスト発表です。
なくしてしまわないように。

3年1学期末テスト範囲

27日木	国語	教科書 P.60～P.88, P.46《漢字の学習 1》 国語の学習 P.13～P.28, P.8 範囲内のプリント, テストプリント 自作の俳句 一句
	理科	教科書 1下 P.106～P.121 2下 P.54～P.76 ノート P.16～P.24, P.50～P.58 探究 P.9～P.12, P.28～P.30 プリント No.2, 3, 4, 5, 6
	保体	教科書 P.110～P.121 保体ノート P10～P.19 実技分野 バレーボール（簡単な技術とルールについて）
28日金	英語	L3（P.9）～L4①（P.15） ワーク 範囲まで 共同テスト L3のプリント（単元末） ★単語・連語・基本文はがんばれェ!
	社会	P.28～P.65 これだけは覚えるPart2, 3 共同テスト しっかり勉強のこと
	美術	別紙参照
29日土	数学	P.30～P.58（教科書） 演習の対応するページ ★出題は仁木先生です。
	音楽	教科書 P.4～P.9, P.16～P.17 キャンバス P.6～P.9, P.47, 58, 60
	技術	教科書 P.4～P.27（機械1） P.48～P.71（電気1） 技家ノート（2年用） P.46～P.63 P.64～P.80 ★技家ノートの学習のまとめと確認テストを中心にしっかり勉強して下さい。
	家庭	教科書 P.122～P.134（肩を縫うところまで） 技家ノート P.2～P.11（〃） P.28～P.29（学習のまとめ1～6） パジャマ製作記録表 No.1～No.4

期末テストの範囲と時間割の発表です。

今日も含めてテストまであと一週間になりました。九教科あるから、計画をたてないと、範囲をひととおり見ないうちにテストになってしまったという事にもなる。とにかく机にむかうこと。部活の方は終体前ということで、5時頃までは下ることになる。部活の先生の指示を受けて、練習をボイコットやいうことのないように。

私の1～3年までのめがね族teachers

おわり

あゆみより

＊今日反省しました。自分が今までどんなに時間をむだにしていたかわかりました。当然、机に向ってもだらだらして長い時間いるのと一生懸命短時間するのでは、一生懸命するほうがどれだけすごいかわかりました。自分はとても甘えていたように思います。ぼくは、ほんとうに集中力がありません。でも、これからは、ほんとうに他のことは何も考えずに勉強するようにしたいと思います。もう一度自分の勉強の仕方をもとから変えてみたいと思います。

＊今日理科のセミナーをしていると、やっぱり思いました。宇宙へ行きたいって…。ちょうどそんなところのセミナーだったから、わくわくしながらノートに書くことができました。宇宙へ行くってことは小さい頃からの私の夢です。宇宙のことを考えると何をするよりも胸がわくわくします。こんな私の夢はかなうんでしょうか。

↓

いつかは実現するだろうが、はたしてそれがいつになるか、それが問題。

学年通信 わんぱく PART2
板中3年6月24日(月) 74号
1991年(平成3年)6月20日 木曜日

明日の板野郡の先生方に
授業を見てもらうだけでなく、見せてやるのも意気。

今月下旬にも使用OK

―町が運動場難の板野中陸上部に

タイム縮めるぞ！

総体控え張り切る部員

今秋完成予定の町営グラウンド

今秋完成予定の「フィールド・スポーツ・ガーデン」＝板野町大伏

グラウンドが狭く、これまで思い通りの練習ができなかった板野郡板野町の板野中学校陸上部（阿部憲作監督、部員五十人）が、現在まだ整備中の町民総合グラウンド「フィールド・スポーツ・ガーデン」を練習に使えることになった。町が建設している同施設は今秋完成予定だが、トラックについては既に造成を完了。このため同陸上部が「一日も早く使わせてほしい」と申し入れ、町も近く「OK」を出すことにした。陸上部員らは「これで伸び伸び練習ができる」と楽しみにしている。

同施設は、同町が元年度から取り組んでいる田園パーク整備事業の一つ。町のほぼ中心地、大伏地区の約二万平方メートル余を造成。四百メートルトラック、サッカーの公式試合もできるフィールド、野外ステージのほか、照明灯四基（百五十万円）も設置。総事業費は約二億一千三百万円で昨年度中に造成工事などを完了、本年度からフィールド内の芝張りや導入路の整備に取りかかっている。

同中学校は、同施設の東約六百メートルの所にあり、グラウンドの広さは約八百五十平方メートル。「部内でも狭いほう」（同監督）で毎日、陸上部をはじめ野球、サッカー、テニス部が入り乱れての練習。特に陸上部はグラウンドの隅に押しやられている状態。しかもグラウンドの縦の長さが百メートルしかないため百メートル走ができず、選手個々のタイムも計れないという。

このため町は、導入路など一部工事を残しているものの同陸上部の"解放"を見かねて「今月下旬までには使用できるよう何とか対処したい」と特別に便宜を図ることにした。

この朗報に阿部監督らは「七月には県中学総合体育大会が控えており、助かります」と大喜び。キャプテンの幽藤志乃さん（三年＝同中三年）、川端一也さん（三年＝同中三年）も「これで思いきり練習に打ち込める。タイムもよくなるのでは」と目を輝かせている。

川柳ぐんだら

今秋完成予定の町営グラウンド

※右は徳島新聞、木内先生が教えてくれて、はじめて知りました。すでに練習に入っているようで、厳しい練習も覚悟しながらも、うれしそうな表情でした。陸上部の活躍に一層期待したいと思います。阿部監督もはりきっているようです。

このあゆみはA組から出たもの。それを知った森口先生は、ようゆんりんに載せてとうるさいうるさい。佐野先生がバレーするんですか？一回、回転レシーブしたらめげる。からにされてしまうよ。

佐野先生もバレーもしてみてはどうですか。

あゆみより

※今日バレーのときに森口先生もはいってしまった。バレー部の監督だけあってもうれしそうでした。一回、スパイクがきれいに決ったのでよかったです。先生はとてもうれしそうでした。先生はとそうまかったです。先生はとてもうれしそうでした。一回、スパイクがきれいに決ったのでよかったです。

保護者の方へ

●明日、郡同和教育研究大会が板野郡内の先生方を中心に保護者の方もあつまり、板野中学校を中心にして開かれることになっています。すでに学校より、左の案内を差し上げていますが、是非参加いただき、子ども達の思いの一端に触れていただければと思っています。私達の同和問題学習を見てほしいという子ども達の声もあります。明日は板野郡内の先生方も多数、授業参観をされます。その間にまぎれて、授業を参観していただければ…と思っております。又、そのあとの文科会では、近藤PTA会長の成人の部での発表があります。お忙しい時とは思いますが、三年生としても御参加をお待ちしておりますので、よろしくお願いします。

なお、公開授業はそれぞれの教室での担任による同和問題学習で、丸岡忠雄さんの「ふるさと」、その背景を語った「同和教育への願い」を資料として、考えていきたいと思っています。

授業参観・郡同研問題提起のご案内

平素は本校教育に温かいご理解とご支援をいただき、心から感謝いたしております。

さて、下記日程で、郡内中学校の先生方、保護者の皆さんをお招きし、郡同和教育研究会を開催することとなりました。

特に本校では、子供たちの学習を全学級公開することにしていますし、成人の部では本校の会員が、本校の取り組みを発表することにしています。ご多忙とは存じますが、会員の皆さん多数のご出席を得て、充実した大会となりますようご協力をお願いいたします。

記

1. 期　日　　平成3年6月25日（火）
2. 日　程
   13:00～13:20　受　付
   13:30～14:20　公開授業
   14:40～16:30　分科会
3. 会　場　　板野中学校

※保護者の皆さんは授業参観後、成人部会は板野町民センターが会場となっていますので、町民センターへご移動ください。

学年通信 わんぱく PART2

板中3年 6月24日(月) 75号

雲仙、普賢岳大丈夫ですか？

※校内の同和問題意見発表会が終った。みんなの感想文全部には目を通せていないが、三人の分を紹介したい。

「今日強く思ったことは、だまっているのが一番悪いと思いました。答えが返ってこないほどつらい事はありません。やっぱり同じことをだれかが言っても、「私もそうです」というように発表できるようにしたいです。同じだからいいやと思えそうでも、わかっているのは自分だけで、他の人には何も伝わらないから、みんなを信じて頑張っていきたいです。いつかみんなの前で、私の思いや苦しんでいることを聞いてほしいと思います。」

「心に残ったのは、私達がやらなければ、誰がやるのか、ということです。その通りです。私じゃないと、」

体誰が、私の中の差別心をやっつけれるんでしょう。自分でなきゃ、だれが自分の思っていることを他のだれかに伝えれるでしょう。私はこの頃「私」が世界を変えれると確信してきました。なんか、とんでもないような、絶対無理ようなことなのに、なんでしょう、この自信は。大人になったらそういうお仕事につきますから、わたし」

こんな、みんなの思いに触れると、先生達、前でえらそうな事言う必要ないなって思うのです。みんなの感性や思いの確かさに教えられる思いがします。

又、ある人は、こんな風に自分の脳の内を書いてくれました。

「今までの自分に腹が立って、反省もしている。本当に人の気持がわかっていけるときがくるのか不安な気がする。」

人の気持なんて、そう簡単にわかるものじゃない。一生かかってもわからないこともあるだろう。でもみんなほとんどの人が簡単にわかった気になる。だから失望もし、裏切られたような気になってしまう。この人のようなスタートこそ、本物でないかと思う。こう思った時から、ほんとうの信頼関係を築く為の一歩を踏み出したように思う。

先生達も、右往左往しながらの同和問題学習、その中で、自分の生き方、在り方を真剣に考え出した人がふえてきている。そのことがうれしい。生き方を考えるに、人生の先輩後輩はあっても、先生、生徒はない。

※一学期は丸岡忠雄さんの「ふるさと」「同和教育への希い」を中心に考えてきた。一応この資料は、明日の授業で終える。丸岡さんの生き方を考えていくとき、その存在は決して遠いところにあるのではないことに気付いた人がいる。自分達のまわりに多くの丸岡さんがいる。経験も少ない、表現も下手である。まだまだ丸岡さんだけの確信を持っていないということもある。しかし、丸岡さんはいる。それは卵で殻を破って、歩き始めている。そんな思いを強くしている。」

※三年生の先生達は相変らずである。とにかくやかましい。

先生も、しゃべり出したら、そう人に負ける方ではなかったが、三年生の三人の先生には、どう努力しても負ける。（この三人とは誰でしょう？）そのうちの二人は相手が何もしていようが、誰と話していようが、自分の都合だけで一方的に話しかけるから、たまったものでない。世の中広い、上には上がいるものだ。

独り言

明日の郡大会を前にして、今思うことを、好き勝手に綴っていきます。

明日(25日)、明後日(26日)の早朝学習は休みます。27日はいつも通り7時20分より始めます。

明日は日程に変更がある。担任の先生の指示をよく聞いて間違いのないように。

あゆみより

※今日は毎週火に楽しみにしている1人の「長七郎江戸日記」を見ました。ぼくは時代劇が好きという、おっさんくさい趣味があります。なぜそれだけ好きになったかというと、ずーっと前に、なにげなく見ていて、何かバクチのシーンがあり悪者が「丁半、ゲームをしよう、「入ります」と言い、「さあ丁半わかれました」と言ったので、ぼくが直感で「四六の丁」と言ったらその一秒後、テレビの中でも「四六の丁」と言ったので、もう大笑いしました。それからでした、まず別に悪いことではないでしょう、けっこうこれを見たら感動することもあるし、考えてある意味ではゆたかにする一つの手段とでもいえると思います。そんな訳で毎週見ています。

↓先生も時代劇好きです。（おっさんだから…）下、端の悪者は一回切られたら死に、親玉は一回切られてもう一度振り返って切られ、つまり二回切られて死ぬ。エラそうにはわかんないが抱きおこすまでは生きていて遺言を残して死ぬ。これがパターン。

学年通信 わかば PART2
板中3年 6月25日(火) 76号

大切な連絡です。家の人とよく相談して提出して下さい。忘れないように。

体験学習実施要項

高校名	締切り	実施日	内容・留意点
富岡東 衛生看護	7月5日	8月1日 または 8月2日	・血圧測定（実習）　・学校紹介（学校生活、看護婦への道） ・在校生及び、卒業生との意見交換　・進路相談 ・いずれの日になるかは後日連絡します。
徳島工業	6月26日	8月7日～ 8月8日	・内容　①光ファイバー　②シルクスクリーン製作実習　③住宅の間取り模型実習　③材料試験　④食酢中の酢酸の定量　⑤測量実習　⑥マシニングセンター実習、ロボット実習　（すべてを順に実施） ・第１日　9:00～15:00　第２日　9:00～11:30 ・参加者は男女を問わない。　・昼食（カレー、350円）希望者は申し込む
東工業	6月26日	7月30日 ～ 7月31日	・参加人数の半数は情報技術科を中心としてコンピューター及びパソコン、ワープロによる体験学習。残り半数はインテリア科、機械科、電気科、電子科、電子機械科の各科についてローテイションによる体験学習 ・家具とインテリア、文鎮の製作、交通信号の模型実験、ＩＣ回路など。 ・第１日　9:00～15:40　第２日　9:00～15:40
阿北高校	7月2日	7月25日	・内容　①組織培養の基礎　②合成着色料の検出　③科学染料によるハンカチの染色 ・男女ともすべてを実習。　９：００より１５：３０まで。
鳴門工業	7月6日	8月8日 ～ 8月9日	・内容　①文鎮の製作　②ネームプレートの製作　③定性分析　④科学マジック　④マイコン ・第１日　8:50～16:20　第２日　8:50～14:20 ・板野中学校からは４名まで。
小松島西	7月4日	7月30日 または 7月31日	・板野中学校からの参加は食物科のみ。男子も可。 ・内容　校内見学、進路相談、調理実習（多分クッキーを作るのでしょう） ・日の希望は聞いてくれるが板中から希望者のある場合は日をそろえます。 ・９：００～１５：１０
徳島農業	6月28日	7月25日 ～ 7月26日	・内容　①エンジンの整備と運転操作　②過日の品質検査　③セメントの比重試験　④パン製造　⑤西洋料理 ・第１日　8:30～15:40　第２日　8:30～12:00

◎体験学習の事項と参加申し込み書です。実業高校を希望している人には参加をすすめますが参加した事で先の進路がしばられることはありません。安心して申し込みをして下さい。

連絡・注意など

（１）鳴門商業については既に申し込みを終えているので載せていません。

（２）高専については９月に入ってから実施されると思いますが今年の詳しいことはわかりません。また改めて連絡しますがとりあえず工業高校体験学習を受けておくのも一つの方法かと思います。

（３）実施日が異なれば一人でいくらでも受けることはできますが単なる冷やかしはやめるようにしてください。自分の進路選択の参考にしてもらうものですから気楽に受けるのでいいですが遊びでなく学習の一貫であることを頭にいれておくことです。

（４）申込みをすれば高校は人数に合わせて準備をします。できるだけ辞退のないようにしてください。

（５）上記すべての高校に保護者の方も参加できます。子供と一緒でなくとも単独で参加もできますので遠慮無く申し込んでください。

（６）すべてそろうまで待っていたらずいぶん遅くなってしまいました。締切りが迫っているものがあります。２６日に提出ください。特に徳島工業、徳島東工業を希望する人は絶対に忘れないようにしてください。

体験学習参加申込書

下記の高校の体験学習に参加を希望します。

高校名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者名　　印

希望者は左も切り取って、担任の先生まで提出して下さい。高校名の所には希望する高校をすべて書いて出すこと。人数の多い場合は希望者全員は参加できないかもしれません。

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 6月27日(木) 77号

今日から期末テスト。
今回は ちょっとリラックス号

あゆみより

※今日は国語のテスト勉強をしました。漢字を覚えたしあとは俳句を作ることだけです。だから夕食の時にみんなに考えてもらいました。

・おじいちゃん：馬が西むきゃ尾は東。偶じゃないし、馬でもなあい。

・おねえちゃん：長雨が続けばパンツにかびはえる。
私の能力にあわせて作ったそうです。

・おねえちゃん：雲仙岳 今日も爆発ママみたい。
お母さんは"ふふっ"と笑いながらおはしを持った手がふるえていました。(六時三十分に、私のことで本当に爆発した。)

・お父さん：雲仙岳 長崎は今日も雨だった。
なんのこっちゃわかりません。

・おばあちゃん：うまく できたのゴ 秘密です。
今日 みんながめちゃくちゃ言って参考にするやつがありません。でも おばあちゃんはけっこう詩人で期末テストは私のものよ。

⇒ いい家族ですね。〜かし俳句の方は…ものすごい。期末テストに俳句を作らねばいかんのですか？それで前もって家族に作ってもらおうというハラコ〜イ考えなんです。困ったもんです。お父さんは、きっと歌が好きなんです。クールファイブですから！
お母さんが爆発したらどこに逃げる？部屋に逃げても火砕流が押し寄せてくるんでしょう。

と

この2つの共通点
必ず口はひらいて!

今回は
社会科teacher

※今日 体重計を落してこわしてしまいました。乗るとき少し軽くなっていたのでこれはいいと思い、みんなの目につく所におき、お母さんと二人で、おねえちゃんの帰りを待っていました。お姉さんが帰ってくると、お母さんがうしろで合図をおくってきたので「お姉ちゃん、なんかやせたみたい。体重はかってみ！」と言って体重計にのらせました。「うそ、朝 〇kgあったのに、3kgやせた。えーなにしたっけ？ でもうれしい。えーうれしい」とよろこんでいたので、こわれているとはいえませんでした。でも夕食前に…お母さんがみんなにばらしてしまいました。私は二、三日して太ってからばらすつもりだったのに、くやしいです。

⇒ 自分の失敗をイタズラにむすびつけるというところがすばらしい。お母さんが協力したというのがまたいい。それにしてもお姉ちゃんは毎朝体重をはかってから登校するのですか？信じれん。

※今日の手伝いはすごくおもしろかったです。どーしてこんなに板中の先生って先生らしくないんでしょう。ちょっとアホなこと言いすぎとちがいますか。なんか中三らしいのまま先生になったって感じです。お母さんに言ったら「大人はみんな如過ぎたらアホになるんよ。お母さんだけと違うやろ」と言っていました。ほーなんですか？

⇒ 会議室で手伝ってもらった時のことでしょう。板中の先生というより三年生の先生方ですね。ほんまにアホなことばっかり言っている。イーミリの成長が中三の時から止っているのでしょう。とにかくよくしゃべる。あれは口の筋肉が発達しとるんです。そういえばA先生は給食の時、卵三コ分ぐらいのごはんを一口で食べてた。(私は見た。)如すぎたらアホになるというのは間違っています。30そこそこでも30半ばでもアホなことばっかり言っている人がいる。甚男が絶えん！

雑談

そのうの郡内教育研究大会での研究授業さよかった。感動したと多くの先生方からおほめの言葉をいただきました。(このことについては又改めて書くつもり)
先生達はあと研究会がありました。授業した三年の先生も代表して。先生は前に座り、他の四人の先生方は、最前列に座った。先生とは向き合う形になったわけです。どの先生も真剣に参加し、何回か発言もした。ちょっと内容的になるだるみした時があったが、その時に、足を組み直したり、前でブラブラふってみたり、左右逆にスリッパをはいて遊んでいた先生が一人いる。こりゃ、違い昔、中学生の頃には、授業ゴソゴソしたんだろうなあーと想像しただけで吹き出しそうになった。これはねんりんに書いてやろうと絵までかいていたが、その絵をどこかやってしまった。おーいことした。さてこの先生とは誰でしょう…そうあなたの思っている〇〇先生です。

以さんへ
たばこはあずかった!!

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 6月27日(木) 78号

テスト一日目 終了です。
午後しっかりテスト勉強。

郡同和教育研究大会を終えて……(1)

※オリンピックで優勝することは、世界新記録を出すより難しいといわれる。世界新は公認の会場で何回も試技をしているうちに出れば認められるが、オリンピックはそうはいかない。四年に一度の大会に体調を整え、力を持続することは、並たていの精神力ではできないし、ほんとうの力、地力ができなければできることではない。世界新保持者よりも金メダリストが評価されるのも納得できる。優勝はできなくともオリンピックで自己最高をマークした人は(人との比較での金ではなくとも)金メダリストと同じ評価が与えられてよい。そんなことを、今度の大会が終って感じていた。みんなの底力を改めて見直したのもしく思い、なによりもうれしく、感動もした。

授業後、担任の先生方から授業の様子を聞いた。各々のクラスで、今までで最高の授業が展開されたようだ。それはみんなのあゆみなどからも推測される。板野郡の先生方からもたくさんの賞賛の言葉をいただいた。先生達はそれをみんなへの励ましであり賞賛であると素直に受け取ることができた。みんなが示してくれた意気と熱とやさしさ、たくましさは、"優勝"なのか、"準優勝"なのか。それは、周りの人が考え、決めてくれることである。高い評価を受けることは、うれしいしはげみになるが、それは二の次、自分で評価ができるのは"自己新"であったかどうか。これは周りの人にはわからない。みんなが"自己新"と感じられたら、最高である。決して自己満足ではない。まず正直に自分自身を評価してソこがスタートになる。そして、先生達は、いろいろな話の中から、この大会はまさしく"自己新"であったと確信できることがなによりうれしい。毎回毎回が"自己新"でありたいと思った。

※大会に関するあゆみをのせたいと思ったが、充実した授業の中で、個人名も多く出、今すぐわんぱくにのせるにはそぐわないものもある。充実すればそんなこともあるということをはじめて知った。だから、今回の大会については先生方に感想を書いてもらうことにした。だから(1)となっている。今回のは、仁木でした。

あゆみより

きのう、沖縄地方は梅雨があけた。急にうだるような暑さになったが、そんなかで今日から期末テスト。

※あした国語のテストで俳句を一つ書かされる。急に言われても俳句やってんと言うとあの先生のこやけん「前から言うとった。」と言われると思う。いざとなると思いうかばないものである。俳句はみんなにバカにされないようなすばらしい俳句にしたいですが、なかなかうかんでこない。先生、国語のテストはほっとって俳句だけは期待しとそよ。⇒ほりゃもう大いに期待しとる。すばらしいものを豊田先生にえらんでもらってこのわんぱくにどしどしのせていこうと思います。多分川柳みたいなのもでてくるんだろうなあ。原集用紙に参考(?)として、のってある豊田先生の俳句。

「七色の あじさい色に かかる橋」

※今日、瀬尾先生がきて、おもいっきりしごかれて、そして先生が帰って「はーつかれた」と思っている所になぜかN先生がきて「先生、いい汗かいて、おいしいビールがのみたい。だれか相手してくれ」と言ってきました。もうみんなクタクタでテテスするどころでなかったので「いやじゃー」とか言っていたらAさんが犠牲になりました。そしてAさんはもうくたくたなのにN先生は平然として野球部の方に行ってました。おもしろいから、また来てほしいです。

⇒ぎせいはなんでしょ。時々あはれたなることがあるのです。そんな時にはちょいちょいしゃまくりに行くかもしれんがこらえて下さい。

※今日の大そうじは久しぶりに、そうじをしたなあとう感じがしました。森口先生がワックスをいっぱいかけまくったおかげでスリルのある雑巾がけができました。終った後で手を見ると、つめが光っていてくさくてベタベタして気持が悪かったので、せっけんできれいに洗っておきました。教室がきれいになったのでよかったなあと思いました。⇒あれは、おかすぎ、何考えとんだろ。

※今日の大そうじは本当に気持ちよかった。そうじであんなに緊張したのは久しぶりだった。嫌々始めてもやっぱり最後はもっと時間がほしかった。制服で床走りまわったり、手がワックスだらけで、爪がマニキュアぬってるみたいになったけど、終ったらやっぱり気持よかった。日曜日は自分の部屋もそうしたい。⇒で、できたか？

学年通信 わかもの PART2
板中3年 6月28日(金) 79号

進路に関したものになりました。日がすすむにつれて、こういうのが多くなる。

1991年(平成3年)6月28日 金曜日 セット版 社会 (26)

第1回高校進学希望調査

県中学校長会

過去最高の99・69%

公立全日制へは1万1158人

県中学校長会は二十七日、来春の高校への第一回進学希望調査（六月十五日現在）をまとめた。公立全日制希望者は二万千百五十八人（男子五千七百三人、女子五千四百五十五人）で、進学希望率は中学三年在籍生徒（一万千四百四十七人）の九七・四八%（前年同期比〇・〇五%減）。私立高などを含めた進学希望率は九九・六九%（前年同期九九・二九%）となり、過去最高となった。

希望生徒数は昨年同期に比べ七百九十九人も少なく、昨一つた助定。生徒減少の実態を浮彫りにした。

公立全日制の進学希望の学科別割合は、普通科（理数、芸術を含む）六八・二二%（昨年同期六六・九〇%）、商業一六・〇三%（一六・〇二%）、工業九・九九%（一一・九〇%）、農業一・四〇%（一・二九%）、家庭一・二四%（一・二二%）、厚生〇・六九%（〇・六九%）、水産〇・四二%（〇・三八%）。最近の普通科志向がさらに強まり、工業などが減少している。

三年度の入学定員に照らしての仮競争率は一・〇四倍。総道五校では一・二一倍。人気の高いのは徳島市立・理数、徳島東工業・機械、徳島商・商業、阿波・普通、富岡西・普通など。

公立全日制以外の希望者は定時制二十六人、私立高百四十八人などで、進学希望者の総数は二万千四百十二人。就職希望は三十五人（前年九十人）と少ない。

中学校長会では、このあと九月、十月、来年一月、二月に調査。県教委も来月に第一回の進学希望をまとめる。

四年度の入学定員は十二月下旬までに決まる予定。

高校進学希望者（6月15日現在）

学校	学科	3年度定員	希望者
総合選抜	普通（学区内）	2360	2834
	普通（学区外）	205	254
徳島市立	理数	40	81
徳島本校	家政	80	31
	農業	35	26
	農業 林業	35	18
	農業 造園	35	8
	食品	40	21
	土木	28	19
神山	生活	14	17
徳工	建築	40	37
	機械	40	77
	電子機械	40	25
	土木	40	28
	工業デザイン	40	29
	工業化学	40	12
	繊維工学	40	6
東工業	機械	40	111
	電子機械	40	29
	インテリア	40	57
	電気	40	31
	電子	40	19
	情報技術	80	40
徳商	商業	225	357
	営業	90	62
	情報処理	180	158
	情報処理	45	55
小松島	普通	430	379
小松島西	食品	90	127
	服飾	40	22
	商業	160	107
勝浦園芸	園芸	60	21
	生活	30	18
富岡東本校	普通	180	262
	商業	120	147
羽浦	衛生看護	80	77
富岡西	普通	360	551
阿南工	機械	40	89
	電子機械	40	23
	工業化学	35	13
	電気	40	24
	土木	35	39
新野	普通	140	75
	生産流通	30	16
	流通技術	30	10
那賀本校	普通	100	68
平谷	家政	8	2
	農林	6	6
日和佐	普通	105	59
水産	海洋生産	28	13
	海洋工学	28	25
	水産食品	28	10
海南	普通	105	131
宍喰商業	商業	96	116
鳴門	普通	525	573
鳴門商業	商業	310	187
鳴門市工	機械	80	88
	工業化学	80	40
	情報技術	80	46
板野	普通	360	286
名西	普通	235	276
	芸術（音楽）	20	27
	芸術（美術）	20	32
鴨島商業	商業	195	192
川島	普通	315	349
阿波	普通	360	433
阿北	生活経営	38	10
	生物生産	38	14
	生物工学	38	13
阿波商業	商業	160	175
穴吹	普通	185	203
	家政	30	18
脇町	普通	360	408
美馬商業	商業	120	136
貞光工業	電気	75	76
	機械	75	78
	土木	35	47
	建築	35	53
辻	商業	115	132
	家政	60	40
池田	普通	315	355
三好農林	農業	35	24
	林業	35	22
	食品製造	35	15
公立計		10780	11158

連絡

◎明日、板中としては、才二回目の進路希望調査をします。新聞にものっている、県教育委員会調査の分です。同時にそれをもとにして、学期末の三者面談をしたいと思っています。

◎富岡東、小松島西、阿北の体験学習の希望者は早目に申し出て下さい。進路をしぼるものではないし、あまり回答を考える必要はありません。メ切かせまっています。

◎特一回奈良文実カテスト（なぜ特かつかは、又担任の先生から説明がある）の範囲は来週月曜日に渡します。

◎早朝学習、今は期末テストの為、プリント学習でなって自主的な学習になっていますが、来週からは、又実力テストにあわせたプリント学習になります。ぬけいと思うが頑張って参加していこう。期末テストもあと一日、気合いを入れてやれ。今日は昨日よりはすごしやすい。

※以前に調査した進路希望調査の全県の集計が出ました。今日の新聞にのっているから見た人も多いと思います。以下いくつか、この集計表を見るうえでの注意点です。この数字は、現在の三年生の気持がそのまま出ているものです。だから昨年度定員に対してでも、大きくオーバーしているところもあれば、非常に少ないところもある。この数字を見て、けっそうだとかいうことはともいえないわけです。最終的にはほとんどの高校で平均化されてくる。だから安心ということにはつながらない。しかし大きくオーバーしている所は、それだけ希望者が多いということは間違いがないわけで、自分の学習への発奮の材料にしてほしい。

・記事にもあるように昨年度にくらべて今年は八百人の生徒数減になる。たとえば徳島379人、鳴門46人、麻植55人、阿波2人、そして板野が110人の減になっています。高校定員は例年、生徒数、希望者の動向を見て十二月頃に決定されますが、板高もはじめとして定員は大きく減になります。ですから三年度定員の数字は今年の場合はあまり参考にならない。そんなことを頭に入れて表を見てくれればと思います。

学年通信 わんぱく PART2
板中3年 6月24日(金) 80号

期末テスト 2日目。
あと1日、がんばらにゃ。

郡同和教育大会 (2)

＊ 先生はある程度は授業の流れを計画しいていました。けれどもある一人の発言をきっかけにその計画はふっとんでしまいました。みんなの中からも何度か「熱くなる」という言葉を聞きましたが、先生もこの日は特に熱くなりました。熱くなり過ぎて感情的になり冷静さを無くしていました。これは反省点であり、またこんな授業も何度かはあるんだと今思っています。「生きるのがへたであっても構わない。真実をしかとみつめる勇気を持つのだ。」今、丸岡さんの言われた言葉が頭から離れません。先生は失敗しないようにできるだけ上手に行きようとしていたように思います。体当たりでぶつかり、もし失敗したら、その失敗からまた学べばいいと最近思えるようになってきました。今日の授業でまた新しいか より新鮮に見えてきました。そしてたくさんのことをみんなが教えてくれました。ありがとう。そしてまた学び続けていこう。 (阿部先生)

＊ どのクラスも1時間中参観したかった、という気持ちで一杯です。私は同じ女性として佐野先生と後藤田先生の授業を中心に参観しました。「ふるさと」の詩をどういうふうにみんなと語っていくのか、私ならどんな授業をするかということを頭において参観させていただきました。必死になってみんなの気持ちを引き出そうとしている先生方の姿を拝見して私も負けていられないという気持ちになりました。それ以上に、よく頑張ったみんなに「ありがとう」「これからもがんばろうな」という気持ちです。私たち3年団が板中の先頭になって同和問題学習に取り組んでいくことの大切さが郡同研を通してより一層心の中に刻み込まれました。 (豊田先生)

＊ あ〜あ、大失敗。その一言につきる。私の力不足のために私の気持ちがみんなに伝わらなかった。悔しさで一杯。私はもう駄目だと思った。完全に自身喪失。言えではよるのふけるのも忘れて必死で勉強したというのに。本番で発揮できなかったこの努力はなんだったのかという悔しい悲しいみじめな思いだけが残る。 して みんなは昨年から 同和問題学習を続けてきたのに。これまでの学習は一体なんだったのだろうとふとそんな疑問さえ持った。自分の思いを仲間に語っていく仲から本当の信頼や友情が生まれのでなかっただろうか。自ら手を挙げて自分の思いを語ってくれた子がどれほどいただろう。どんなふうに進めていこうかと苦しんだ。この気持ちわかってくれる?でもそんな雰囲気の中で私の気持ちがわかってくれたのか自らの思いを語ってくれたともがいた。本当に救われる思いだった。輝いて見えた。ありがとうと心から言いたい。授業は大失敗だった。しかし、私にとって丸岡さんの「同和教育への希い」との出会いは本当に大きな衝撃だった。本当に差別に苦しみ悲しんでいる人の心が手にとるように伝わって来る。差別者の一人としていきてきた自分の心の醜さを見せつけられる思いだった。なんの罪もない人を苦しめている差別を絶対に許してはいけないと思う。そのためにもっとも、っと勉強していこうと心から思う。すんだことはもういい。今度こそはみんなと心を一つにして頑張っていきたい。 (後藤田先生)

あゆみより

＊ぼくはかみなりは嫌いである。テスト前なのに、かみなりがぼくのじゃまをする。三秒に一回ぐらい空が光る。とてもまぶしかった。外に出てみると夏のような感じがする。勉強もはじめた30分ぐらいがたつと電気が消えたり、ついたりしたので恐くなったのですぐ寝ました。

＊今日は夜勉強していると急に雷がなってきてすごくこわかったので、ふとんに隠れました。電気が急に消えたので急いでお母さんのいる所へ走っていきました。もし毎日雷がなったら私はもう生きていけません。 ⇒ という男女二人の雷様のあゆみ。それにしてもたしかにきのうはすごかった。「生きていけません」というほどではないが、気持ちのいいものではない。

＊今日から テストが始まって、きのうから勉強したところが出るかなあと少しは期待はしていたんだけど、体育はまったくはずれでノートの横にある資料から出ていたのであまり勉強していないところが出ました。国語の方は、はっきり考えていなかったので、時間かけたけど、なにか書けてホッとしました。理科は問題が多かったです。だから時間がすごくかかりました。今回は体育、あまりいい点とれないなあの感じでした。今日は昼までだったから、たくさん明日の勉強できるので、今日もがんばろうと思いました。

⇒ 早いものだ。テストもあと一日。
今夜も徹夜するぐらいのつもりでいる。
教師は、計算問題をしっかり練習しておくこと。

ヒャー
ごくごくごく